

IMSBC コードに記載されていない貨物の性質及び運送条件

1 ばら積み貨物運送品目名 : Tentative Bulk Cargo Shipping Name

鉄鋼スケール

2 貨物の説明 : DESCRIPTION

- ・鉄鋼工程で発生する酸化鉄を多く含有する副産物であり、主として鉄原料として再利用される。
- ・この貨物の水分値は、品質管理等の目的で管理されており、液状化が問題になる値よりも低いことが保証される。
- ・形状は粉状～塊状
- ・色は灰色、灰褐色、灰黒緑色、褐色、黒褐色又は黒
- ・用途は鉄原料
- ・真比重は 3～6 程度

3 貨物の性状 : CHARACTERISTICS

3.1 種別 : GROUP

C

3.2 見かけ密度(kg/m³) : BULK DENSITY

1,300～3,300 kg/m³

3.3 載貨係数(m³/t) : STOWAGE FACTOR

0.30～0.77 m³/t

3.4 粒径 : SIZE

粉～塊 150mm 以下

3.5 等級（種別 B の場合に限る） : CLASS 国連番号（危険物の場合に限る） : UN No.

不適用

3.6 静止角（非粘着性物質の場合に限る） : ANGLE OF REPOSE

不適用

4 危険性 : HAZARD

特段の危険性はない。
この貨物は不燃性又は火災危険が低い貨物である。

5 運送条件

5.1 積付及び隔離要件：STOWAGE & SEGREGATION

特段の要件はない。

5.2 船倉の清浄さに係る要件：HOLD CLEANLINESS

特段の要件はない。

5.3 天候に係る要件：WEATHER PRECAUTIONS

- ・この貨物の雨中荷役を禁止する。ただし、貨物の実水分値が、液状化が問題となる値よりも十分低く、雨中荷役を実施しても、その雨による水分値の増加が液状化の可能性を生じないことについて荷送人により証明された場合は、その雨の中で荷役を実施しても良い。
- ・船倉内の貨物の全量をその港で荷揚げする場合は、その船倉の貨物は雨中で揚げ荷することが出来る。
- ・この貨物の荷役中は、この貨物を積載している又は積載する予定であって荷役を行っていない全ての船倉のハッチカバーを閉鎖すること。

5.4 積荷役時の要件：LOADING

- ・貨物の水分値が管理されており、液状化が問題になる値よりも低いことが荷送人により船長に申告されていること。
- ・貨物の密度が非常に大きいため、重量分布を均等にすべく貨物をタンクトップ全体に均一に広げないと、タンクトップに過大な応力が作用するおそれがある。貨物の堆積によりタンクトップに過大な応力が作用しないことを確実にするよう検討すること。
- ・コード本文第4章及び第5章の関連規定に従って荷繰りすること。

※「コード本文第4章及び第5章」の記載については、平成23年1月1日から施行される国内規則の該当する条項を記載予定。

5.5 各種の要件：PRECAUTIONS

この貨物の粉じんさらされるおそれのある者は、保護眼鏡若しくは他の同様な粉じんからの眼の保護及び防塵マスクを必要に応じて着用すること

5.6 通風要件：VENTILATION

特段の要件はない。

5.7 運送時の要件：CARRIAGE

特段の要件はない。

5.8 揚荷役時の要件：DISCHARGE

特段の要件はない。

5.9 清掃に係る要件：CLEAN-UP

特段の要件はない。